

## 不適合情報

2018年10月26日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

### 1. G I グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	大湊側消火ポンプの起動時、主管圧力低を示す警報の発生を確認した。現場確認したところ、配管改造による操作変更が手順書に反映されておらず、前日のポンプ水源となるろ過水タンクを切替(No. 3→No. 4)時に、No. 4ろ過水タンクの元弁を全開していなかったことを確認した。元弁を全開済み。当該事象の原因を調査。 *2019年2月14日再審議にてグレード変更(G II→G I) (ろ過水タンクからの給水が停止状態となり、代替注水機能が一時的に喪失状態であったと判断した。)	G III 以下

### 2. G II グレード 0件

### 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	燃料交換床給気加熱器温度調節弁の付け根部に微量の水のにじみ(滴下無し)を確認した。拭き取り済み。当該弁を点検・修理。	
2	1号機	濃縮廃液タンク所内蒸気系入口圧力調節弁2次圧取り出し系統配管に水の漏えい(約3.08リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り済み。当該配管を点検・修理。	
3	5号機	換気空調補機常用冷却水系主冷凍機(D)電流計の精度が管理値を超えていることを確認した。当該計器を交換。	